運用・メンテナンスマニュアル

注意事情

1.プリンターのアップデートは行わない

プリンターのアップデートは絶対に行わないでください。
プリンターが使えなくなってしまいます。

2.インク切れに注意

インク切れに注意してください。
プリンターに表示されるインク残量右とサーバーのインク残量は同期しておりません。
プリンター使用後に右にあるタンクの残量を確認し三分の一または四分の一程度まで減りましたら補充お願いします。
定期的に蓋を開けて頂くか蓋を緩めて頂くとと内部に空気が入り正しい残量が確認できます。
※警告音等は鳴りません。
**　インクが無い状態で使用しますとプリンターが破損してしまいます。**
※インク補充忘れによる故障は有償修理となります。

3.サーバーのチューブに注意

プリンター下部にチューブが付いております。
強く引っ張ったりしますとチューブが外れインクが漏れ出します。
プリンター側でカートリッジのメッセージが出た際、カートリッジの取り外しは行わず本マニュアルの「**プリンターにインクの警告画面が表示された場合**」を参照してください。

4.メンテナンスボックス（廃インクボックス）に注意。

廃インクボックスの残量を随時確認してください。
プリンターに表示されるメンテナンスボックスの残量とチューブで繋がった廃インクボックスは同期しておりません。
目視で半分以上溜まった段階でお客様の方で内部の廃インクの廃棄をお願いします。
内部の廃インクの廃棄方法に関しましては「**チューブ付きメンテナンスボックス「廃インクボックス」について**」を参照してください。
※警告音等は鳴りません
**　廃棄忘れによる廃インク漏れや処分頂く際の漏れなどは保証対象外です。**
**　上記が原因の故障の場合は有償修理となります。**

運用・メンテナンスマニュアル

注意事情

5.プリンターの移動

プリンターを許可なく設置場所から移動させないでください。
移動させる際は必ずお電話ください。
TEL　072-349-1156

6.設置場所

プリンターは湿気や暑さに弱いので
・近くに加湿器を置く
・窓際の直射日光に当たる場所に置く
・大量の埃が舞う場所に置く
　は避けてください。
※埃の多い場所で使用する場合、上にカバーをかけてください。

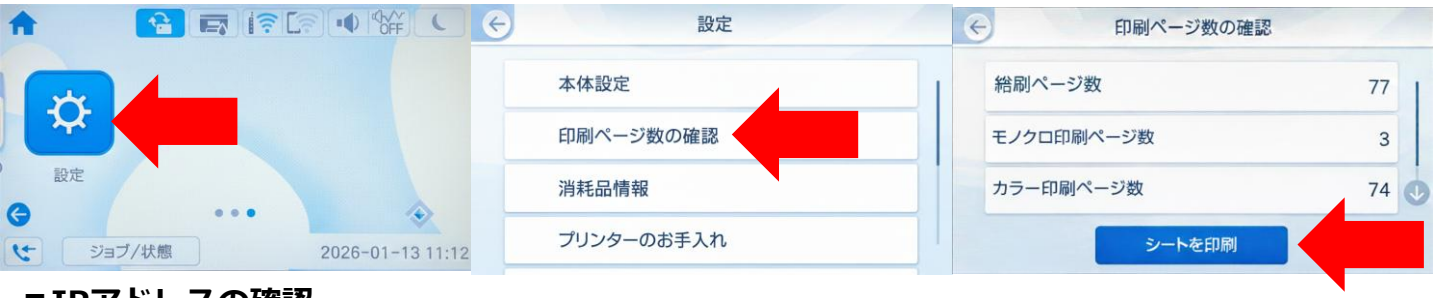
プリンターの上に重い物を置かないでください。
重量で正しく動作しなかったり、プリンター本体の破損に繋がります。
※プリンターの上に重い荷物を置いてプリンターが故障した場合は有償修理になります。

7.プリントヘッドのクリーニング

むやみにプリントヘッドのクリーニングを行わないでください。
2～3回程度に留めておいてください。
多く繰り返すとかえって悪化してしまいます。
掠れた場合は、一晩放置していただく事で改善する場合があります。
改善しない場合はお電話ください。

■印刷枚数確認・印刷枚数確認用紙の印刷方法

毎月の印刷枚数を確認する場合、プリンター画面の
「設定」→「印刷ページ数の確認」
にて確認できます。
印刷する場合は、「印刷ページ数の確認」画面にある「シートを印刷」
を選択して頂ければ印刷されます。



■IPアドレスの確認

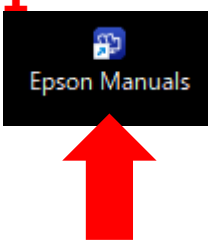
ドライバの設定をする際に必要になります。
プリンター画面上部にある「インターネットマーク」又は「Wi-Fiマーク」を選んでください。
「ルーター」を選び画面下部にある「IPアドレス」を確認してください。



■FAXやプリントヘッドの調節又はクリーニング等

Wi-Fiへの接続方法・ その他の設定・詳細な操作方法・に関しましては、プリンタードライバーインストール時にデスクトップに表示された「Epson Manuals」を参照してください。

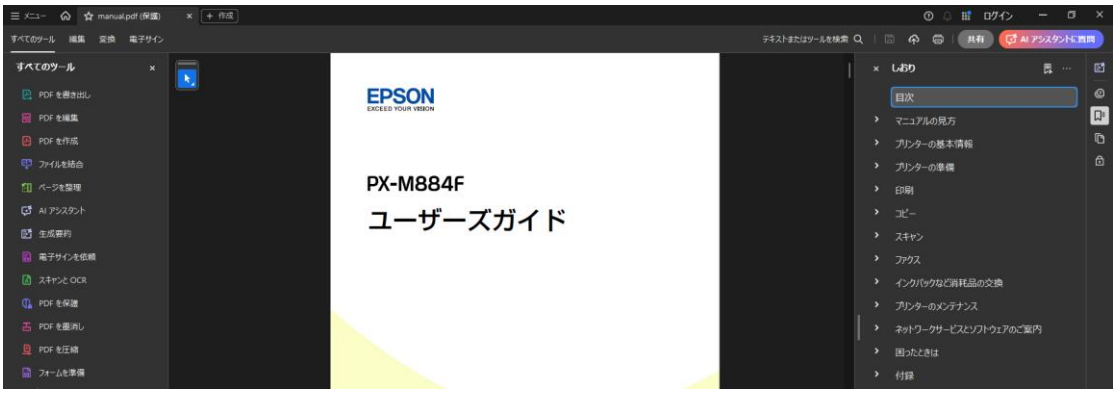
1



2



3



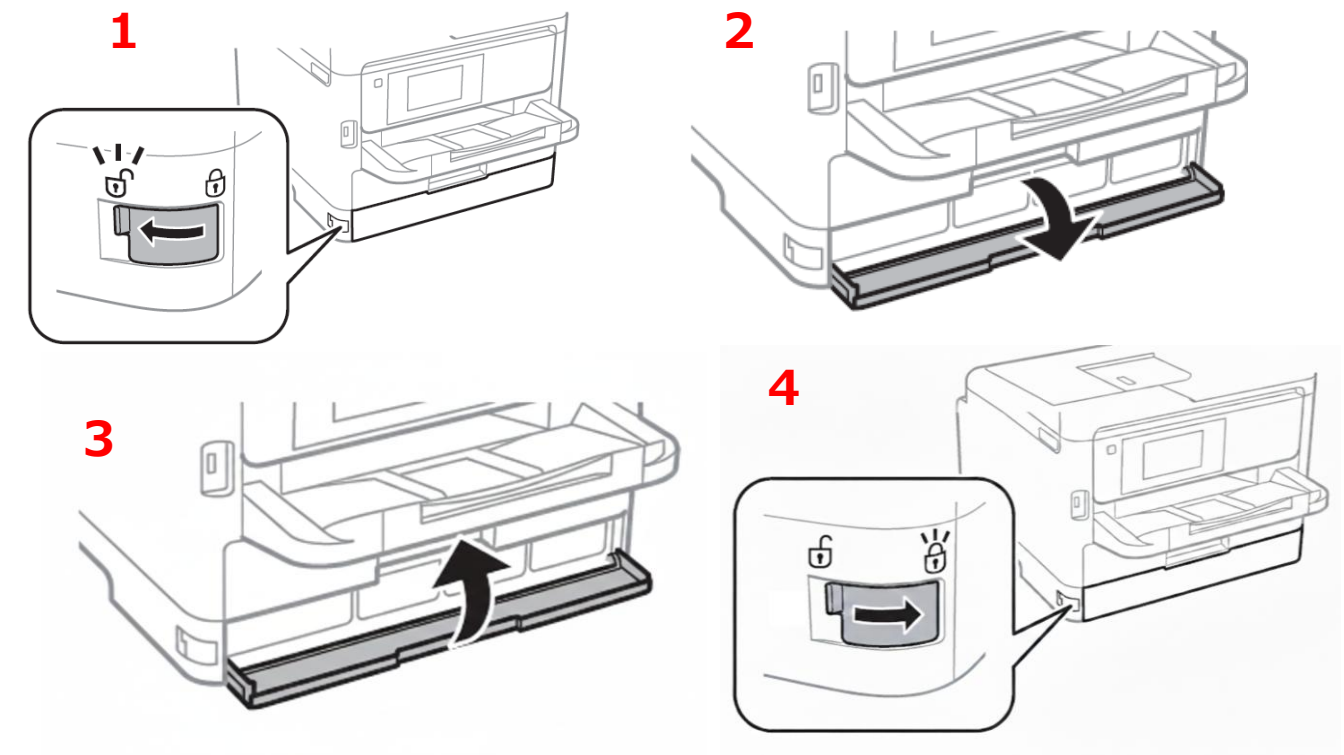
■プリンターにインクの警告画面が表示された場合

プリンターにインクに関する警告画面が表示された際は、
恐れ入りますが以下の手順をご確認ください。

1.プリンター本体下部左側にあるロックを解除してください。
2.チューブを引っかけないようご注意のうえ、前面カバーを手前に倒す形で開いてください。
3.チューブを挟み込まないよう十分ご注意いただき、前面カバーを閉めてください。
4.前面カバーを閉めた後、解除したロックを元の位置に戻し、再度ロックしてください。

警告画面が消え、別の画面に切り替わりましたら、そのままプリンターをご使用いただけます。
なお、1度の開閉で改善しない場合は、**4～5回程度**、同様の操作を繰り返してください。
その際、
・開けた状態で **2～3秒**
・閉めた状態で **2～3秒**
ほど時間を置きながら操作してください。
※素早く開閉を行うと、プリンターがカバーの開閉を正しく認識できない場合がございます。
上記操作を4～5回繰り返しても表示内容が変わらない場合は、
恐れ入りますが、故障の可能性がございますので、
下記連絡先までお電話にてご連絡ください。

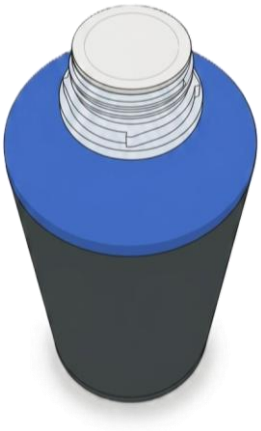
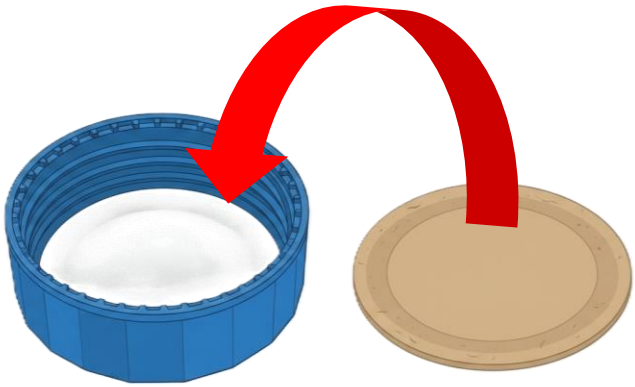
日英ジャパン
072-349-1156
修理部門（イーコストプラス（株））
072-349-3321



■ボトルの開け方

1. 蓋を回して開けてください。

蓋を開けると、ボトル口に銀色のアルミシールが貼られています。
※蓋を開けた際、紙製のライナーがボトル側に張り付いている場合があります。
その場合はライナーを取り外し、蓋側に戻してください。

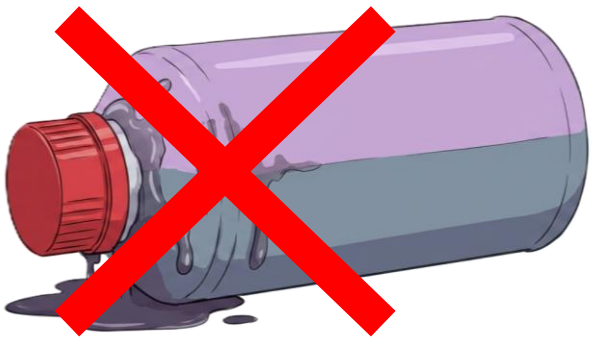
2. アルミシールに穴を開け、インクサーバーへ補充してください。

穴の開け方は、以下のいずれでも問題ありません。
アルミシールを長方形に開ける
空気穴と液体出口の2か所に穴を開ける
※穴を小さく、狭く開けると、インクを注ぐ際に勢いよく出てこぼれる場合があります。
穴はできるだけ大きめに開けてください。
目安として、蓋の1/3～1/2程度の大きさまで開けてください。




3. 補充が終わったら、ボトルの蓋をしっかり閉めてください。

※ボトルが倒れると、蓋をしっかり閉めていてもインクが漏れる場合があります。
ボトルは必ず立てた状態で、倒れないように注意してください。



■プリンターのインク補充について

プリンター右側に設置されているインクサーバーのインク残量を目視でご確認ください。
インク残量が全体の約「1/3～1/4程度」まで減少しましたら、
インクボトルの約8割程度を目安に補充してください。
インクを補充する際は、インクサーバーを少し傾けると入れやすくなります。
※インクサーバーを傾ける際は、補充する色以外の蓋を必ずしっかり閉めてください。
蓋が緩んでいると、インクが漏れる場合があります。

■インク残量の確認について

インクサーバーの蓋を開けると内部に空気が入り、インク残量を確認しやすくなります。
※インクをギリギリまで使用してから蓋を開けると、内部のインクパックが膨らまなくなり、
インク残量の確認やインクの補充ができなくなる場合があります。
そのため、定期的に蓋を開けて空気を入れるか、あらかじめ蓋を少し緩めて空気が入る状態
にしてください。

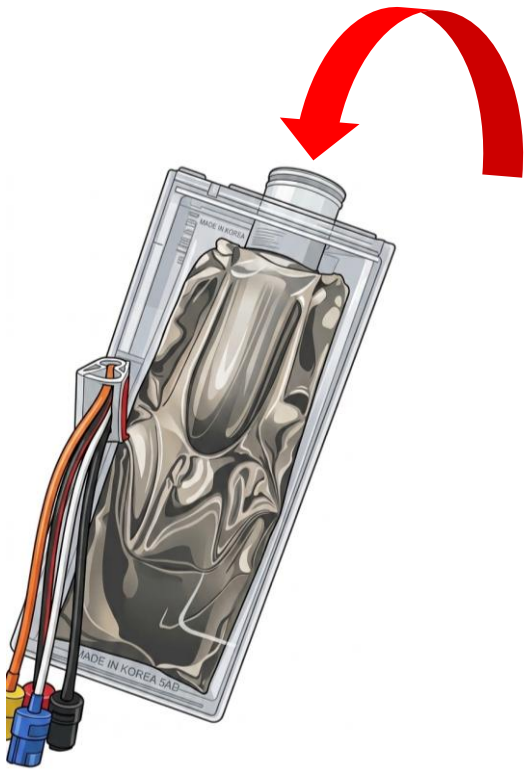
■補充用インクについて

補充用インクボトルをお預けしている場合は、そちらをご使用ください。
※インクサーバーのインク残量が少なくなっても、警告音などは鳴りませんのでご注意ください。
※本内容は、プリンター本体に表示されるインク残量・インク警告とは別のものです。
※誤って別の色のインクを補充された場合、修理費用をご請求させていただく場合があります。
補充するインクの色を十分にご確認ください。

補充用インクが無くなった場合、または補充用インクをお預けしていない場合は、
恐れ入りますが、下記連絡先までお電話にてご連絡ください。

日英ジャパン
072-349-1156
修理部門（イーコストプラス（株））
072-349-3321





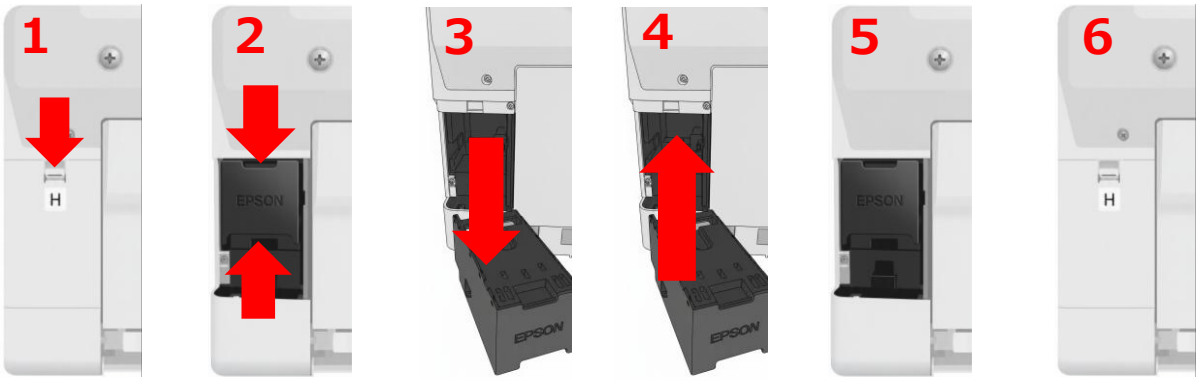
■メンテナンスボックスについて

プリンターに**メンテナンスボックスの交換メッセージ**が表示されましたら、
恐れ入りますが、あらかじめお預けしている**メンテナンスボックスへ交換**してください。

※メンテナンスボックスをご交換いただいた後、
使用済みのメンテナンスボックスは、絶対に廃棄せず保管してください。
回収のうえ、新しいメンテナンスボックスと交換いたします。
※取り外しの際および取り外した後は、メンテナンスボックスを逆さにしたり、斜めにしたりしないでください。
中のインクが漏れる恐れがありますので、水平を保った状態でお取り扱いください。
※メンテナンスボックスを取り付けたにもかかわらず、「取り付けてください」というメッセージが表示される場合は、再度しっかりと取り付けられているかご確認ください。
※新しいメンテナンスボックスへ交換された場合、必ず下記連絡先までお電話にてご連絡ください。
※交換用のメンテナンスボックスをお預けしていない場合につきましても、
恐れ入りますが、下記連絡先までお電話にてご連絡ください。

日英ジャパン
072-349-1156
修理部門（イーコストプラス（株））
072-349-3321



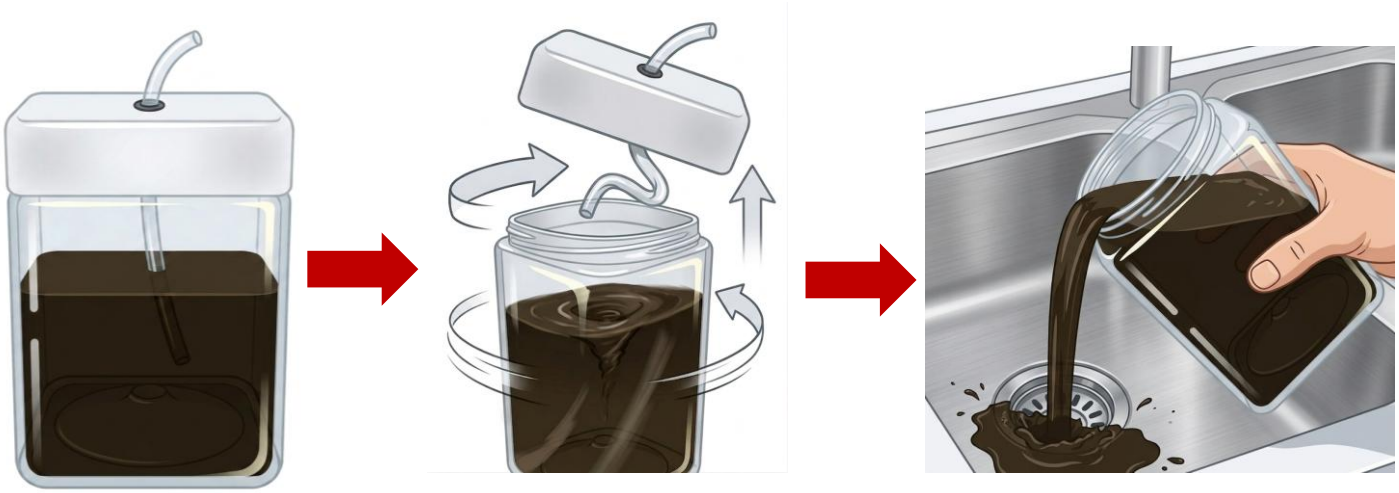


■チューブ付きメンテナンスボックス「廃インクタンク」について

プリンター後ろのメンテナンスボックスにチューブが繋がっており、その先に廃インクタンクがついております。
廃インクタンクが付いている場合はプリンターにメンテナンスボックスの交換メッセージが表示されない場合があります。
廃インクタンクが満タンになる前か半分ほど溜まりましたらお客様の方で中の廃インクを捨てて頂ければと思います。
※チューブ付きメンテナンスボックス「廃インクタンク」は警告音が鳴ったりしないので必ず目視等でご確認ください。
※液体のため揺らしたり傾けると零れますので注意してください。
※手が汚れたりする可能性がありますので十分注意してください。
※中身を捨てる場合は流し台へ中の液体を廃棄して頂くか、紙や猫砂などに吸収させて燃えるゴミとして廃棄してください。

■廃棄方法

1.
廃インクタンクに廃インクが溜まりましたら、上の蓋を回らないように固定しながら下の本体部分をゆっくり回して取り外し中の廃インクを流し台へ捨てて頂くか、猫砂や紙等に廃インクを吸わせて液体をゴミ箱へ廃棄してください。
内部を水で洗うかテッシュ等で拭いていただければ内部の残量確認が後にしやすくなります。
※蓋部分を回して取り外すとチューブが捻じれてチューブが外れる可能性があります。



2.
空の容器を手順１と同じように容器本体側を回して蓋と本体を取り付けてください。
元の位置に戻していただければ完了です。
※蓋部分を回して取り付けるとチューブが捻じれてしまいます。
捻じれてしまった場合は本体を回転させて捻じれを解消してください。



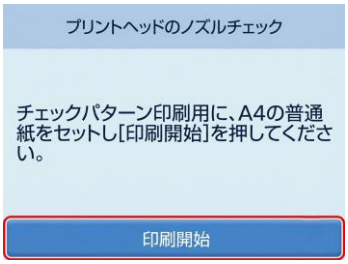
■クリーニングについて

カスレが出ている場合はプリンター画面の設定から行います。
「設定」→「プリンターのお手入れ」→「プリントヘッドのノズルチェック」→「プリントヘッドのノズルチェック」の「印刷開始」にて用紙の印刷をします。

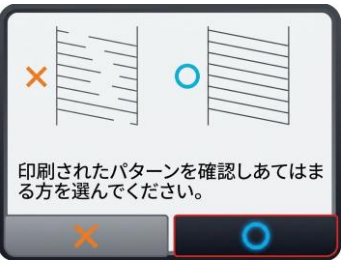


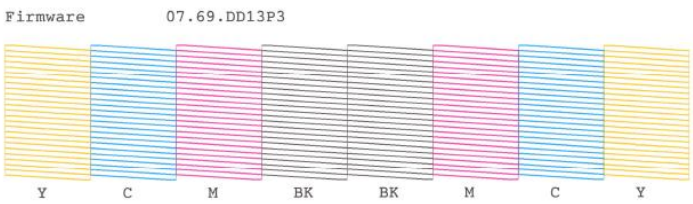


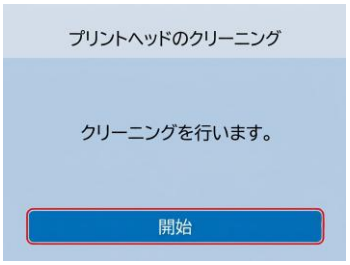




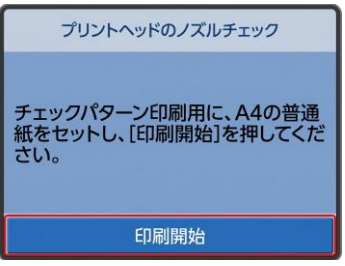
印刷された用紙のパターンを確認して画面の×印のように印刷されている場合はカスレが生じていますので×を選んでクリーニングを行ってください



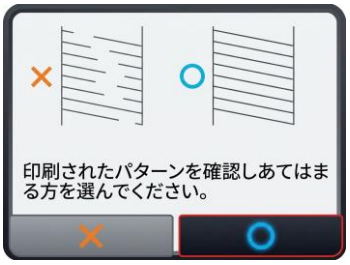




クリーニングが終わりましたらパターン印刷画面に変わりますので「印刷開始」をえらんでください。
再度パターンが印刷されるので用紙を確認し「×」のようになっている場合は再度「×」を選んで頂きクリーニングを実行してください。



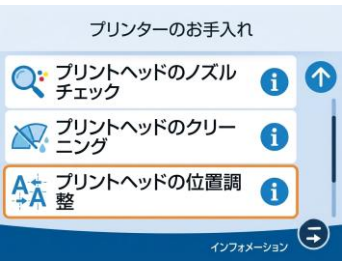




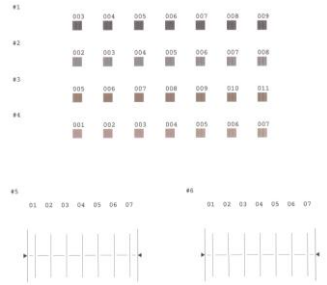
４回ほど行っても「**改善が見られない**場合」は１日ほど日を開けて頂くと改善する場合があります。
次の日も同じ状態であればお電話ください。
大量にクリーニングを行うとプリンター本体の故障や廃インクが大量に排出され液漏れを起こす可能性がございます。
あまり多い回数行わないでください。

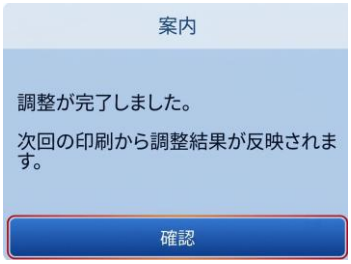
■縦印字ズレについて

印字ズレが派生している場合はプリンター画面の設定から行います。
「設定」→「プリンターのお手入れ」→「プリントヘッドの位置調節」→「縦罫線ずれの改善」を選んで頂きますと、用紙が印刷されます。
用紙と画面の案内に従って調節してください。
調整が終わりましたら確認を選んで終了してください。
※一度で改善できない場合があります。改善ずるまで繰り返してください。





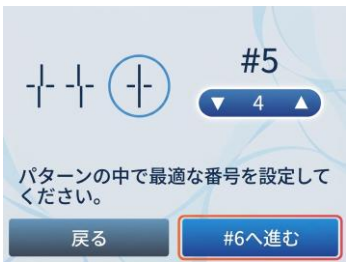




■調節について

印刷された用紙の「4」等の番号いずれにも改善されている項目が無い場合は一番端の番号「一番改善されたものに近い番号」を選んでください。
調節終了後、再度「プリントヘッドの位置調節」を行うと、新たな番号が出てきますので改善するまで繰り返してください。



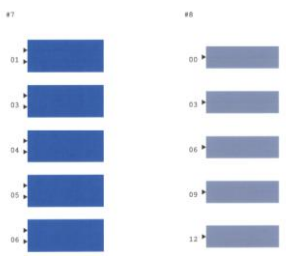


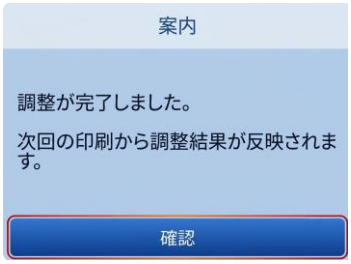
■横印字ズレについて

印字ズレが派生している場合はプリンター画面の設定から行います。
「設定」→「プリンターのお手入れ」→「プリントヘッドの位置調節」→「横スジの改善」を選んで頂きますと、用紙が印刷されます。
用紙と画面の案内に従って調節してください。





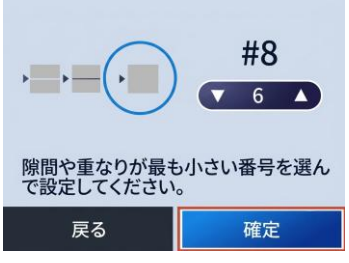




■調節について

印刷された用紙の「4」等の番号いずれにも改善されている項目が無い場合は一番端の番号「一番改善されたものに近い番号」を選んでください。
調節終了後、再度「プリントヘッドの位置調節」を行うと、新たな番号が出てきますので改善するまで繰り返してください。





■汚れについて

印刷時に汚れが付着する場合は、ローラーに汚れが付いている可能性があります。
「設定」→「プリンターのお手入れ」→「内部ローラークリーニング」を行ってください。
「給紙装置」を選んでいただき、用紙を設定して「開始」を選んでください。
用紙が一枚給紙され排出されます。
排出された紙の汚れが無くなるまで「実行」を選らんでクリーニングを行ってください。
※汚れた用紙又は裏紙を入れてクリーニングしないでください。





